

2018 年度  
マンスリーレポート No. 48

3月3日、「がんプロセミナー」(久留米大学大学院がん看護専門看護師教育課程、久留米ネットワークの会、がんプロフェッショナル、クリニカルスキル・トレーニングセンターのコラボレーション企画)が開催され、山田と片山が参加した。

3月4日、九州大学登録模擬患者拡大研修会「学習目標に沿った演技やフィードバックを体験してみよう！」が行われ、安達が6名の模擬患者に同行して参加した。

3月8日、久留米大学医学部医学科の後期入試(今年度導入)が行われ、安達が一次試験で監督を担当した(御井会場)。学内では第4学年 総合試験 CBT-A が行われた。

3月9日、SP養成セミナーが行われ、山田が「SPさんへのアンケート」を説明・実施し、安達が模擬患者に修了証書と感謝状を手渡し、特別講演「日本のSP活動と海外の動向：SP養成ガイドラインを基に」(愛知医科大学看護学部 阿部恵子教授)の座長を担当した。

3月11日、第5学年 春合宿の1～2日目に安達が同行した(ロイヤルホテル宗像)。

3月13日～17日、山田が「平成30年度 現場で働く指導医のための医学教育学プログラム」(文部科学省 課題解決型高度医療人材養成プログラム～京大で臨床研究力/医学教育力を強化する！～)に参加し、修了証書を授与され、受講者を代表して挨拶した。

3月15日、クリニカルスキル・トレーニングセンター開設1周年記念講演会を開催し、特別講演「シミュレーションのこれから」(おきなわクリニカルシミュレーションセンター コンサルタント 大内 元講師)を拝聴した(基礎3号館セミナー室)。

3月18日、第113回 医師国家試験の結果が発表され(厚労省)、新卒は受験116人、合格103人、合格率88.8%(全国92.4%、私立91.5%)、既卒は受験20人、合格16人であり、安達が『教務ニュース』に「反省と期待」を提出した。

3月22日、安達が医療系大学間共用試験実施評価機構 第5回臨時総会に出席した。

3月25日、教育評価委員会(正式)が開催され、来年度の活動が審議・報告された。

3月27日、山田が第35回筑後地区がん薬物療法研修会で「高齢者の骨・関節由来の疼痛に対する病態評価と治療戦略～がんリハビリテーションを見据えた展望～」の講演を行った。

\*クリニカルスキル・トレーニングセンターで開催されたイベントは次のとおり。

- 3月1日、一次救命処置講習会(救急蘇生小委員会)
- 3月3日、がんプロセミナー(久留米大学大学院がん看護分野)
- 3月5日、シミュレータによる導尿実習(病棟看護師)
- 3月5日、外科5病棟看護師勉強会(病棟看護師)
- 3月12日、シミュレータによる導尿実習(病棟看護師)
- 3月12日、外科5病棟看護師勉強会(病棟看護師)
- 3月13日、SICU病棟看護師勉強会(病棟看護師)
- 3月14日、臨床研修医オリエンテーション打合せ会議(臨床研修センター)
- 3月14日、一次救命処置講習会(救急蘇生小委員会)
- 3月19日、シミュレータによる導尿実習(病棟看護師)
- 3月25日、シミュレータによる導尿実習(病棟看護師)
- 3月26日、SICU病棟看護師勉強会(病棟看護師)
- 3月29日、一次救命処置講習会(救急蘇生小委員会)

文責：安達洋祐